

令和5年度 倉吉スターガーデン デイサービスセンター 事業計画

事業所名	倉吉スターガーデンデイサービスセンター		
施設長	西村 允也（兼務）		
管理者	小平 葉子		
実施事業	指定通所介護事業 介護予防通所介護相当サービス事業（日常生活支援総合事業） 日中一時支援事業（障害者地域生活支援事業）		
開設年月日	平成6年4月1日		
所在地	鳥取県倉吉市福守町491		
正規職員(総合職)数	1名		
正規職員(一般職)数	2名		
準職員数	フルタイム：3名 パートタイム：1名		
契約職員数	フルタイム：4名 パートタイム：1名		
定員	30名	目標利用数24名/日	利用率80%
職員配置	管理者兼生活相談員1名、生活相談員兼介護員3名、介護員4名、 看護師2名、調理員1名、調理補助1名 計12名		

1 基本方針

要介護状態等の心身の特性を踏まえて、ご利用者様が可能な限り住み慣れた場所で、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう援助します。さらにご利用者様の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持、並びにご家族様の身体的、精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上必要な支援を行います。

また、ご利用者様の人権と安全を確保した介護と、個人の尊重と尊厳をもったサービスを提供します。

2 運営

法人基本理念を行動規範として、全職員が以下の目標をもって事業活動を行います。

- (1) 『思いやり』と『感謝（おかげさま）の心』をもって、ご利用者様やご家族様及び私たち職員が幸せを感じることでできる施設づくりに取り組みます。
- (2) ご利用者様、ご家族様、地域の皆様から信頼される施設を目指します。
- (3) ご利用者様本位の接遇、職員間の良好なコミュニケーションを施設運営の心得とし、言葉使い・態度など親切丁寧なサービスを提供します。
- (4) ご利用者様への支援 ～ 重点実施事項 ～

① 『自立支援と認知症ケア』

ケアプランに基づいた個々の生活機能向上を目指した通所介護計画を作成し、専門的なサービス及び下記のプログラムを提供し定期的な評価を行います。

ア 身体機能低下の予防：運動療法・介護予防体操・リハビリ旅行

イ 口腔機能向上：嚥下体操・口腔ケア

- ウ 心身機能の活性化：目的を持ったレクリエーション活動
無理せず楽しみながら身体を動かす
脳の活性化につながる手先・指先を動かす
心を動かし脳も活性化する歌や音楽
ご利用者様同士の交流を楽しむ
- エ 社会性の維持向上：高校生ボランティアとの計画的な交流活動
地域ボランティア・園児・中高学生等との交流
行楽地・ランチ・買物等への地域外出活動
- オ 認知症予防：臨床美術（クリニカルアート）・脳体操
クイズ・計算・漢字等のドリル

② 『笑顔と喜び』

私たち職員は、感謝を言葉に表し、皆様に笑顔と喜びを提供します。

③ 『思いを支えてこそ介護』

一人ひとりの「思い」に耳を傾け、ご利用者様とご家族様の主体的な暮らし、そして自己実現を支援します。

- (5) 業務改善を推進し、広く職員の意見を取り入れ、改善提案を基に業務の効率化と負担の軽減並びに経費削減を図ります。
- (6) 施設の有効活用並びに長期的かつ安定的な経営基盤を確立するため、積極的な日常の営業活動及び地域との交流活動を実施します。
- (7) 定員充足をするため活動目標を掲げ計画的かつ継続的に取り組みます。
- (8) 私たち職員一人ひとりが意欲・能力を存分に発揮できる職場環境づくりに取り組みます。

3 主な実施事業

(1) 施設・設備整備計画

デイルーム壁 床張り替え工事	9 6 8 千円
特殊浴 浴室エアコン更新	1 8 1 千円
利用者用女子トイレ改修工事	1, 9 8 0 千円
職員用女子トイレ改修工事	8 4 7 千円
浴室横トイレ改修工事	5 3 0 千円

(2) 事業活動

① 介護予防活動事業

- ・カイロプラクターによる運動療法：月 2 回
- ・機能訓練指導員による介護予防体操：毎日
- ・介護予防を目的としたレクリエーション：随時

② 認知症予防活動事業

- ・臨床美術士による臨床美術（クリニカルアート）：月 2 回
- ・認知症予防を目的とした脳体操・レクリエーション：毎日
- ・認知症介護実践者研修修了者による認知症ケア：随時

- ③ 食事を楽しむ ～全国味めぐり～ 事業：月1回（毎月19日）
毎月19日の「食育の日」に、日本人が大好きな郷土料理を月替わりで提供し、ご利用者様と一緒に会食して『食』を楽しむ行事を実施します。
- ④ 外出活動事業
行楽地・ランチ・買物等への外出とドライブ：随時
- ⑤ 地域交流活動事業
地域ボランティア・園児・中学生等との交流：月1回
- ⑥ 三朝温泉（ラジウム温泉）活用事業
優れた効能を有する三朝温泉の湯で温泉入浴：週5回
- ⑦ 地域とつながるコスモスプロジェクト事業
施設周辺にコスモスの種をご利用者様と一緒にまき、秋には、ご利用者様やご家族様、地域の皆様に鑑賞いただき、種子を配布し、「癒し」や「親しみ」を感じていただくと共に、同事業活動を通し「福祉」「介護」「施設」のイメージの向上を図ります。
- ⑧ オンライン面会
直接面会を制限する場合、または遠方のご家族様との面会にタブレット端末を活用したオンライン面会を提供し、ご利用者様がご家族様や知人と会う楽しみを維持します。

4 安全管理・衛生管理

- (1) 『気づき』の観察力を高めるために、ヒヤリハットを徹底し事故を未然に防ぐ様に努め、ご利用者様が安心かつ安全に生活していただけるように留意します。
- (2) 感染症予防に向け衛生管理と衛生教育の徹底を図ります。
- (3) 新型コロナウイルス感染防止について、屋内では短時間でも会話の時にはマスクを着用し、三密をさけ、感染防止の徹底を図ります。
危機管理意識をもって行動し、基本的な感染予防に努め「感染しない」「感染させない」を意識し、ご利用者様の安心安全を確保します。
ご利用者様・ご家族様・施設職員とその同居家族・施設関係者などの感染が疑われる方があれば法人本部と密接に連携し、適切な活用し初動対応に努めます。
- (4) 安心して施設利用していただけるよう、設備・備品等の安全管理、点検を行い整理整頓に努め安全に十分配慮します。
- (5) 送迎業務の運転手について健康状態や体調等を把握し、適任者に運転をさせるとともに、必要に応じて運転手以外にも介護職員を同乗させるなどして、安全な送迎に配慮します。
- (6) 公用車について使用前の日常点検などの安全管理を徹底するほか、運転状況などを把握するため、運転日誌等の記録を行います。
- (7) 職員に対し、道路交通法等関係法令を遵守し交通安全に努めるように、研修などを通じて安全教育を実施します。また運転前、運転後のアルコール検査を実施し、酒気帯び運転を防止します。

5 防火・防災・救助体制

防災計画及び災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命の安全、被害の軽減を図ります。

- (1) 防火・防災の避難訓練を（年2回）実施し、防災意識の徹底と緊急連絡の現地訓練を行い、ご利用者様の安全を確保します。
- (2) 消防用設備（スプリンクラー設備・自動火災通報装置・火災受診盤等）の定期的な点検を実施します。
- (3) 防災活動への参加、地域防災状況の把握、マニュアル等有事に迅速な対応ができる環境整備を行い、ご利用者様の安全の確保を行います。

6 職員の資質の向上と研修

施設内外の各種研修を通して職員の資質の向上を図ると共に、専門知識及び技術の向上を目指します。

- (1) 外部研修への参加
 - ① 高齢者介護研修・初任研修等を通じ、キャリアアップ研修等を通じ自己研鑽を促します。
 - ② 介護専門職研修を通じ、介護技術の習得を目指します。
 - ③ 実務経験の少ない職員に対しレベルアップを目的に、介護技術・知識習得等の施設外研修会への参加を積極的に行います。
- (2) 法人内部研修への参加
研修内容に応じた関係職員を積極的に参加させキャリアアップを図ります。
- (3) 施設内の OJT・職場研修の実施
全職員及び新人職員の資質向上を目指し、OJT を行う体制の整備を強化すると共に、各委員会及び各専門職による年間計画に基づいた施設内研修会を開催します。
- (4) 職員の資格取得のための取組み
法人が定めた「国家資格等取得者に対する助成要領」による資格取得に対する助成制度を活用し、職員の資格取得意欲の増進とキャリアアップを促進します。
- (5) 職員間の日常的な連携、報・連・相の徹底
業務日誌と掲示板を活用し職員間でのご利用者様に関する日々の予定などの情報共有を行います。また、毎月、職員会と各専門委員会を開催し情報共有を心がけ回覧物には確認後に職員間の報、連、相と確認を徹底します。

7 SDGs の取組み

持続可能な活動であることを念頭におき、職員、その家族の意識改革を目的として活動していきます。

- ① 目標 1 2 持続可能な生産消費形態を確保する
エコキャップ：エコキャップの収集し寄付を行います。
- ② 目標 1 5 陸の豊かさを守ろう
地域清掃活動：高齢者福祉部会での清掃活動に参加し地域清掃を行います。
- ③ 目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
エネルギー対策：施設内電灯を適宜 LED 電灯に更新し節電に努めます。

④ 目標1 貧困をなくそう

食品ロスの削減：定期的に摂取量チェックと嗜好調査を行い施設提供食品の残食を軽減する。

8 職員の健康維持・増進の取組み

- ・職員健康診断を実施し、健康状態を把握し必要があれば相談・対策し健康増進を図ります。
- ・職員の心身のリフレッシュ、腰痛予防のため毎日ラジオ体操・ストレッチ運動を行います。
- ・メンタルヘルスケアのためにストレスチェックを行い必要があれば個々に面談を行い、ストレス軽減を図ります。

9 各種団体との連携と地域交流

地域社会との共生を図り、地域福祉への貢献を目指します。

(1) 広報誌の発行・配布

施設機能及び役割を広く地域の皆様へPRし、交流の懸け橋となることを目的に広報誌「倉吉スターガーデン便り」を発行し地域に配布します。

- ・発行回数：年4回
- ・配布先：倉吉市内の地域包括支援センター・居宅介護事業所・病院の地域連携室・近隣コミュニティセンター

(2) 地域交流行事・地域との連携強化

① 地域に貢献する施設として連携及び交流を図ることを目的に地域交流行事を開催します。

- ・開催回数：年4回
- ・実施内容：4月 創立記念式典
8月 福祉の里まつり
9月 敬老祝賀会
11月 福祉の里文化

② 法人各施設で行なっている地域での文化活動を推進します。

③ ボランティア活動等の受入を積極的に行い、ご利用者様と地域社会との連携強化に努めます。

④ 地域福祉の推進を目的とし、高校生ボランティア活動・中高生介護の仕事体験・中学生ボランティアスクール・職場体験学習・実務者研修の実習等を積極的に受け入れ学習や活動の場を提供します。

10 年間行事等

別紙のとおり

令和5年度 行事計画表

施設名：倉吉スターガーデン デイサービスセンター

月	行 事		会 議		職 員 研 修		安全安心	施設整備・点検
	施設内	施設外	施設会議	外部主催会議	法人・職場研修	外部主催研修		
4月	・創立記念祝賀会(29周年) ・工作週間 ・おやつバイキング ・花の種まき	・花見外出 ・昼食外出 ・買物外出 ・桜相撲観戦	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・鳥取県老施協 21世紀委員会	・法人基本理念 ・基本方針 ・当年度事業計画 ・当年度予算計画		・細菌検査(全職員・全利用者) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・消防用設備点検(業者) ・GW前環境整備
5月	・合同節句茶会 ・春の大運動会 ・工作週間 ・花見バーベキュー	・昼食外出 ・買物外出 ・花回廊外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里まつり実行委員会	・リスクマネジメントについて	・医療に関する研修会 ・腰痛を防ぐ介助	・細菌検査(給食職員) ・避難訓練 ・防虫鼠消毒 ・体重測定・バイタル測定(毎日)	・田植え前環境整備 ・洗車
6月	・昼食バイキング ・地域ボランティア慰問 ・おやつ作り	・あやめ池外出 ・青谷紙すき外出 ・買物外出 ・足湯外出 ・昼食外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・老施協 老人福祉施設職員研究会 ・福祉の里まつり実行委員会	・防災計画 ・防災マニュアル	・鳥取県認知症介護実践者研修 ・老人福祉施設職員研究会 ・福祉職員キャリアパス対応	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・環境整備(除草作業)
7月	・七夕焼肉昼食会 ・ラーメン流し	・買物外出 ・昼食外出 ・足湯外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里まつり実行委員会	・食に関する研修会 ～栄養・形態・ケア・食中毒～	・嚥下障害(基礎編)研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・梅雨明け環境整備 ・洗車
8月	・福祉の里まつり ・昼食バイキング ・みつぼし踊り大会(職員参加)	・昼食外出 ・買物外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里まつり実行委員会	・介護予防の取り組みについて	・起居移動介護 ・腰痛を防ぐ介助 ・ポジショニング ・福祉サービス苦情解決事業研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・お盆前環境整備
9月	・敬老祝賀会 ・秋の大運動会	・買物外出 ・スロパチ外出 ・昼食外出 ・足湯外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里文化祭実行委員会	・認知症ケアの取り組みについて	・口腔ケア研修会 ・認知症ケア研修会 ・入浴介助研修会 ・中国地区老人福祉施設研修大会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・敬老会前環境整備 ・洗車
10月	・たこ焼きパーティー ・秋の大収穫祭 ・工作週間	・汽車旅行 ・買物外出 ・昼食外出 ・足湯外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里文化祭実行委員会	・感染症予防・まん延予防 ・食中毒 ・ノロウイルス ・インフルエンザ	・感染予防研修会 ・労働基準研修会	・細菌検査(全職員・全利用者) ・避難訓練(夜間) ・防虫鼠消毒・体重測定・バイタル測定(毎日) ・健康診断(職員)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・消防用設備点検(業者) ・文化祭前環境整備
11月	・福祉の里文化祭 ・地域ボランティア慰問	・向山作品展 参加・出品 ・紅葉狩り外出 ・昼食外出 ・買物外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・福祉の里文化祭実行委員会	・高齢者虐待防止 ・身体拘束廃止 ・事例研究発表会 ・感染症予防	・倉吉市社会福大会 ・移乗介助研修会	・細菌検査(給食職員) ・インフルエンザ予防接種 ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・貯水槽清掃(業者) ・環境整備(除草作業) ・洗車
12月	・年忘れ大忘年会 ・餅つき大会 ・クリスマス会	・買物外出 ・昼食外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・高齢者施設仕事納式	・倫理及び法令遵守 ・身体拘束廃止	・中国ブロックカンントリーミーティング ・感染症対策研修会 ・倉吉市高齢者虐待防止研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・積雪除雪作業 ・年末の大掃除
1月	・新年祝賀会 ・新年茶会 ・書初め ・鍋パーティ・とんど祭り	・初詣 ・昼食外出 ・買物外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・高齢者施設新年互礼会	・通所介護計画 ・施設介護計画 ・モニタリング ・記録方法	・褥瘡予防のための動作介助 ・高次脳機能障害研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・積雪除雪作業 ・洗車
2月	・節分祭 ・バレンタインコンサート ・工作週間 ・昼食会	・買物外出 ・昼食外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会 ・鳥取県福祉研究学会 研究発表会	・医療に関する研修会 ・健康管理 ・病気・薬 ・体調変化	・地域包括ケアシステム研修会 ・リスクマネジメントセミナー ・レクリエーション研修会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・電気保安管理・洗車 ・消防用設備自主点検 ・積雪除雪作業
3月	・ひなまつり節句茶会 ・昼食バイキング	・向山保育園音楽会鑑賞 ・昼食外出 ・買物外出	・職員会議 ・デイサービス会議 ・各委員会の開催	・法人内経営会議 ・法人内各専門部会	・サービス自己評価 ・満足度調査 ・次年度事業計画 ・次年度予算計画	・高齢者虐待を考える講演会	・細菌検査(給食職員) ・体重測定 ・バイタル測定(毎日)	・年度末環境整備 ・洗車

【事業活動】

- 介護予防活動
 - ◇ 機能訓練指導員による介護予防体操……………随 時
- 認知症予防活動
 - ◇ 臨床美術士による臨床美術(クリニカルアート)……月2回
 - ◇ 認知症予防を目的とした脳体操・レクリエーション…週1回
 - ◇ 認知症介護実践者研修修了者による認知症ケア…都 度
- 食を楽しむ ～全国めぐり～ 事業
 - ◇ 毎月19日「食育の日」に地域郷土料理を提供……………月1回

- 外出活動事業
 - ◇ 行楽地・外食・買物等への外出とドライブ……………随 時
- 地域交流活動事業
 - ◇ 地域ボランティア・園児・中学生等との交流……………月1回
- 三朝温泉(ラジウム温泉)活用事業
 - ◇ 優れた効能を有する三朝温泉の湯で温泉入浴……………週2回以上

【委員会活動】

- 事故対策委員会
- 感染症対策委員会
- 苦情解決委員会
- 給食委員会
- 身体拘束廃止虐待防止委員会

上記委員会を毎月開催